

09 若栗神社八幡宮

白鳳年間（7世紀後半）、この地域の有力者葉栗臣人麿の創建と伝わる。乱世に衰廃していたのを慶長10年（1605）兼松正吉が再興し、若栗天神に八幡宮を合祀したと伝わる。兼松正吉は織田信長に仕え、桶狭間の初陣以来武功を重ね、のち初代尾張藩主徳川義直の家臣となった。

関係武将等 兼松正吉（かねまつまさよし）

住所 一宮市島村字南裏山75

アクセス 名鉄バス「若栗神社前」停、北へ100m、徒歩2分。

目印等 いちい信用金庫葉栗支店北東約300m。

入場料 無料

トイレ なし

駐車場 なし

休業日 なし

お問い合わせ なし



MAPCODE® 28353002*40

👍 近隣のおすすめスポット

👉 島文楽人形保存館

住所 一宮市島村字岩畑156

文楽は義太夫節の語りに合わせて演じられる人形芝居で、人形浄瑠璃ともいう。公演は毎年8月に市民会館で開催される「いちのみや民俗芸能のつどい」や3月の市博物館での定期公演などがある。人形は36点が市指定有形民俗文化財となっており、毎年8月第1日曜日には虫干しが行われ、人形が公開される。

戦国寄り道 クイズ

Q9. 兼松正吉が刀根坂合戦で信長から賜ったものとは？

イ. 刀

ロ. 足半草履

ハ. 小判